

パブリックコメントの回答について

「星ヶ台運動公園の整備について」のパブリックコメント募集手続きについては、令和4年8月4日から9月30日まで募集し、17名から18件の意見が提出されました。いただいた意見と市の考え方は、以下のとおりです。

	いただいた意見の要旨	市の考え方
	テニスコートの集約化（廃止）に反対するご意見	
1	テニスコートがある地域に住んでおり、星ヶ台に集約されることは利便性を損なわれます。健康維持のためにテニスに取り組んでいる年配者がいます。地域に施設があることによって高齢者自動車運転の機会縮小になります。直接星ヶ台へ行ける公共交通機関のない現時点においては福祉情勢の逆行となります。	テニスコートは、生涯スポーツの場として、また、競技スポーツの向上の面から重要な施設と位置付け整備してきました。利便性の面からみれば、市民のみなさんの身近なところに施設があることが望ましいことは当然です。
2	自宅から近く、利用するのに便利なので使えなくなるのは大変寂しいです。唯一、健康を維持していく上で大事な場所なのです。絶対なくさないでください。	しかしながら、今ある施設を全て同じ規模で維持・更新することは、今後の財政状況を考えると困難です。施設の集約化や他の同様の機能を持つ施設との複合化などにより、将来にわたって利用者の安全性や快適性を確保するとともに、より効率的な運営ができるようになります。
3	現在も皆が利用して楽しんでいます。周囲の人々の近場での健康維持と希望のためにも是非このままをお願いいたします。	砂入り人工芝コート8面を整備することにより、市全体の砂入り人工芝コートの面数及び利用可能時間数は増加します。また、これまで開催できなかった全国規模の大会の開催も可能になります。
4	20数年前から主にホワイトタウン団地メンバーで毎週土日に利用している。団地内だけでもテニス愛好者は多く、抽選ではずれることも多い。そんな中無くなるとは、青天の霹靂。そもそもシャワールーム等使用しない。車が無いと行けない星ヶ台は利用できない。	今後、財政状況が厳しくなったとしても、施設を使いやすく、安全かつ快適にご利用いただくことができるようにするため、集約化についてご理解をいただきますようお願いいたします。
5	ホワイトタウンでは、ここ2・3年のうちにますます退職者が増え、趣味でテニスをされる方も増えてくるのではないのでしょうか。歩いて行けるところにテニスコートがあるというのは町の魅力にもなっています。星ヶ台運動公園が整備されて面数が増えても、そこに集中すれば予約も取りづらくなるでしょうし、各々が車でそこまで行かなければなりません。気軽に行けて地域の人たちの健康増進に役立っているテニスコートをどうか廃止にしないでほしい	なお、共栄テニスコート（平成6年建築）につきましては、脇之島テニスコート（昭和59年建築）や笠原向島テニスコート（昭和56年建築）に比べ、新しい施設であり、当面は、維持していきます。

6	人生 100 年時代を、シニア世代が健康で元気に過ごしていくためにも、気負わずに出掛けられる町内のテニスコートは絶対に必要です。みんな親の介護や孫の世話、仕事などで忙しく、玄関を出て 5 ～ 10 分でコートに行けて、また 5 ～ 10 分で帰宅できる気軽さが、時間がないシニアが、負担なく運動を継続するための、必要な条件なのです。脇之島テニスコートが廃止され、星ヶ台や共栄に集約されると、20 ～ 30 分ほどかけて、わざわざ車を運転して町を出て、星ヶ台まで行って、シャワーを浴びてまた車で帰宅することになり、シニアには負担が大きく、継続な活動が困難になります。どうか、私たちから健康促進の機会を奪わないでください。	
7	テニスコートがなくなると聞いてびっくりしました。なぜなくす必要があるのでしょうか。多治見市の市民意識調査にもあるように住み心地の良いとかまちづくりに対して、健康で元気に暮らせるまちづくりとかありますが、逆行しているみたいです。向島テニスコートも同様、元々あったテニス場の廃止に反対します。	
8	運動公園のキーステーションとしての星ヶ台運動公園の整備・拡充については異論ありません。一方、笠原向島テニスコート、脇之島テニスコートの廃止ではなく、今までどおり地域の“核”としての存続を希望します。星ヶ台運動公園の整備に関する市側のメリットは説明されていますが、笠原向島テニスコート、脇之島テニスコートの利用者のメリットについては説明がありません。向島テニスコート、脇之島テニスコートは廃止ではなく、存続を願います。	
9	星ヶ台運動公園整備について、当市のスポーツ振興の拠点として整備されることには概ね賛成しています。私の意見としては、当該施設を整備するに伴い現有の施設が集約化され、廃止になってしまうことへの反対です。	

10	星ヶ台運動公園の整備実施に伴い、市内に複数あるテニスコートを集約（廃止）することに反対します。 スポーツは、市民が身近で実施できる環境が重要と思います。現在運用している運動施設を廃止することは、手軽に運動ができる環境をなくすことです。高齢化社会が進んでいる中で、市民の運動環境を減ずることは、健康寿命の進展に逆行する政策となります。また、高齢者に対し運転免許の返納が叫ばれている現在、徒歩や自転車などで参加できる環境をなくさないでほしい。	
11	次の理由により、脇之島テニスコート並びに笠原向島テニスコートを閉鎖することに反対です。 （１）人は人とのふれあいがないと豊かに生きていけません。脇之島及び笠原向島の２コートを閉鎖してしまうことで、そこを利用している多くの人の楽しみ、健康づくり、ふれあい、生きがいを奪うことになります。 （２）共栄テニスコートだけを存続させ、２つのコートを閉鎖するということは、不公平です。閉鎖するなら３コートとも閉鎖すべきです。	
12	新しく星ヶ台を整備して使いやすいテニスコートを整備するというのは良いと思いますが、既存のテニスコートを廃止・統合するのは、市民にとってプラスになるとは思えない。脇之島に住んでいますが、朝早くから家族や友人同士がプレーするのを見て、とても楽しそうでいいなと思って見えています。近くにこのような施設があって、多治見はとてもいいところだと思います。 また、観覧席（720 席）についての説明は聞いてませんが、テニスの公式試合ができるような施設を考えて見えるのでしょうか。年に何回、そのような試合があるのかわかりませんが、本当に必要かどうか再考していただきたい。	

	星ヶ台競技場の照明灯に関するご意見	
13	陸上競技場にナイターが設置されますが、平日や週末、点灯していただけるのでしょうか。今後、小中高の選手が減少していく流れの中で、多額の維持費を含めた費用を使って２種公認競技場を維持する理由は何ですか。土岐市、瑞浪市、恵那市と比較すると、競技場に費用がかかっていると、陸上関係者なら誰でもわかります。建物ばかりに費用を回すのではなく、例えばクラブ指導者に対する謝礼や交通費の補助をする、クラブ生の保護者負担を減らすために平日練習の当番、練習場所、費用など、色々見直し、緩和をしていただきたいです。	星ヶ台競技場に新設する照明灯につきましては、平日や休日にかかわらずご利用いただく予定です。また、災害時の屋外拠点施設としての活用も考え設置するものです。 星ヶ台競技場は、平成８年の改修以来、第２種公認を維持しています。第２種公認であることにより、全国規模の陸上競技大会の開催が可能となり、市民のみなさんにトップアスリーの競技を直接見ていただくことで、競技力の向上や新たに取り組む方の契機につながると考え、誘致活動をしています。
	星ヶ台運動公園の駐車場に関するご意見	
14	駐車場を含めた整備計画にしてください。現状でも行事開催時には車がオーバーフローします。現状を調査し、見合った駐車場を配置することを考えてください。	星ヶ台運動公園整備事計画では、第１駐車場から第８駐車場までの収容台数は約７３０台です。年間を通じた利用状況からも十分な台数を確保します。
	スケートボード場等の整備に関するご意見	
15	近隣の大規模公園と差別化を図り、来場者を増やすために、今注目されているスケートボード場をつくってみてはどうですか。また、駐車場を現状は砂利となっていますが、安全のためにもコンクリート舗装にしていきたいです。	スケートボードは、東京２０２０オリンピックから正式種目となり、若い世代を中心にスポーツとして取り組む方も増えています。本市のスポーツ振興の一環として、スケートボード場の整備を検討していきます。 現在、砂利舗装である星ヶ台第５駐車場については、管理棟を整備することに合わせて、アスファルト舗装に改修する予定です。
16	運動公園の大規模整備を行うにあたり、スケートボード・サイクリングロード施設を整備していただきたい。現在、市内で自転車などで走行できる場所はなく、公道を走っている姿をよく見かけるが、道幅も狭いところが多く危険を感じる。 また、スケートボードに関しては、オリンピック競技で注目を集め、若者を中心に活発になってきているため、人の集客が期待できる競技	公園内に自転車専用の道路を整備する予定はありません。 スケートボードは、東京２０２０オリンピックから正式種目となり、若い世代を中心にスポーツとして取り組む方も増えています。本市のスポーツ振興の一環として、スケートボード場の整備を検討していきます。

	である。近隣でも施設があるのが、中津川や庄内緑地など遠方である。消滅可能性都市から脱却するためにも若い世代に魅力を持ってもらい、多治見市に活気を取り入れる必要性を感じる。運動競技場整備に伴いぜひ検討していただきたい。	
	その他、星ヶ台運動公園整備に関するご意見	
17	多治見市では特に深刻な夏の炎天下での利用を考えた施設をお願いします。例えば、現在の星ヶ台テニスコートでは、申し訳程度の日除けしか配置されていません。他の自治体や事業者の施設を参考にして炎天下の多治見にふさわしい「日除け施設」の設置をお願いします。	テニスコート観覧席の通路部分にシェルター（屋根）を設置します。シェルターの設置により炎天下の休憩としてご活用いただけます。
18	多治見まつりで使用することも想定して整備してほしい。 尾張旭市で毎年秋に市民祭というイベントが市内の城山公園で、行われています。過去2回スタッフとして参加しました。まず感じたことは、参加率がすごく、市民の半数は来ていると思われる位、人が集まります。市民の祭の理想とも思えます。多治見まつりも市民の半数位、集まる祭にしたい。その為には、一つの大きな場所が必要です。	星ヶ台運動公園整備計画は、本市の将来を見据えた上でスポーツの中心的場所となるよう、真に必要な施設・機能を配置する計画です。整備計画に基づいた整備を進めていきます。